


題 材 名	衣服の手入れをしよう～ペンケースづくり～											
内容・項目	C 衣生活・住生活と自立 (1) 衣服の選択と手入れ ウ 衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ											
指導時間	5時間											
題材のねらい (題材の特徴)	<p>「C(1)衣服の選択と手入れ」では、「衣服の選択と手入れに関する学習を通して、衣服の選択、着用、手入れについての基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、衣服の機能について関心と理解を深め、これからの生活を展望して課題をもって衣生活をよりよくしていこうという能力と態度を育てることをねらいとしている。」とある。そこで、衣服を快適に着用するために、選択や補修などの手入れが必要であることを理解し、小学校家庭科で学習した内容を基盤とし、基礎的・基本的な知識や技術を身につけさせたいと考えた。本題材では、衣服の補修に必要な技術を身につけながら製作するものとして、ペンケース製作を選択した。</p>											
学習の流れ (展開の工夫)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th> <th>学習項目</th> <th>主な指導内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>・衣服の手入れをしよう</td> <td>・手入れについて調べ、手入れの目的と布地に適した方法を考えさせる。(アイロンかけ、ブラシかけ、収納、まつり縫いによる裾上げ、ミシン縫いによるほころび直し、スナップ付けなど)</td> </tr> <tr> <td>2～5</td> <td>           ・衣服の手入れをしよう(ペンケース製作)            ① 並縫い            ② まつり縫い            ③ 半返し縫い            ④ 本返しぬい            ⑤ ボタン付け            ⑥ スナップ付け            ⑦ 飾り付け(工夫)             ・グループで製作したペンケースを相互評価し、まとめる。         </td> <td>           ・ペンケース製作を通して、前時で学んだ手入れの方法を理解し、実践する。            ・はさみやアイロンを安全に使うことができる。            ・並縫いや半返し縫い、本返し縫い、ボタン付けは小学校での学習を振り返り、正確に縫えるようにする。            ・まつり縫い、スナップ付けは前回学習した方法を確認し、実践できるようにする。             ・デザインや使いやすさを考え、創意工夫することができるようにする。  <b>【意思決定能力】</b>             ・自分の製作したペンケースについて自己評価する。また、グループで他の作品を相互評価し、よい点や改善点などを伝え合う。  <b>【学ぶエネルギー・かかわり】</b>             ・学習した手入れの技術を活用し、自分の生活に生かす。<b>【学ぶエネルギー】</b> </td> </tr> </tbody> </table>			時 間	学習項目	主な指導内容	1	・衣服の手入れをしよう	・手入れについて調べ、手入れの目的と布地に適した方法を考えさせる。(アイロンかけ、ブラシかけ、収納、まつり縫いによる裾上げ、ミシン縫いによるほころび直し、スナップ付けなど)	2～5	・衣服の手入れをしよう(ペンケース製作) ① 並縫い ② まつり縫い ③ 半返し縫い ④ 本返しぬい ⑤ ボタン付け ⑥ スナップ付け ⑦ 飾り付け(工夫)  ・グループで製作したペンケースを相互評価し、まとめる。	・ペンケース製作を通して、前時で学んだ手入れの方法を理解し、実践する。 ・はさみやアイロンを安全に使うことができる。 ・並縫いや半返し縫い、本返し縫い、ボタン付けは小学校での学習を振り返り、正確に縫えるようにする。 ・まつり縫い、スナップ付けは前回学習した方法を確認し、実践できるようにする。  ・デザインや使いやすさを考え、創意工夫することができるようにする。 <b>【意思決定能力】</b>  ・自分の製作したペンケースについて自己評価する。また、グループで他の作品を相互評価し、よい点や改善点などを伝え合う。 <b>【学ぶエネルギー・かかわり】</b>  ・学習した手入れの技術を活用し、自分の生活に生かす。 <b>【学ぶエネルギー】</b>
時 間	学習項目	主な指導内容										
1	・衣服の手入れをしよう	・手入れについて調べ、手入れの目的と布地に適した方法を考えさせる。(アイロンかけ、ブラシかけ、収納、まつり縫いによる裾上げ、ミシン縫いによるほころび直し、スナップ付けなど)										
2～5	・衣服の手入れをしよう(ペンケース製作) ① 並縫い ② まつり縫い ③ 半返し縫い ④ 本返しぬい ⑤ ボタン付け ⑥ スナップ付け ⑦ 飾り付け(工夫)  ・グループで製作したペンケースを相互評価し、まとめる。	・ペンケース製作を通して、前時で学んだ手入れの方法を理解し、実践する。 ・はさみやアイロンを安全に使うことができる。 ・並縫いや半返し縫い、本返し縫い、ボタン付けは小学校での学習を振り返り、正確に縫えるようにする。 ・まつり縫い、スナップ付けは前回学習した方法を確認し、実践できるようにする。  ・デザインや使いやすさを考え、創意工夫することができるようにする。 <b>【意思決定能力】</b>  ・自分の製作したペンケースについて自己評価する。また、グループで他の作品を相互評価し、よい点や改善点などを伝え合う。 <b>【学ぶエネルギー・かかわり】</b>  ・学習した手入れの技術を活用し、自分の生活に生かす。 <b>【学ぶエネルギー】</b>										
題材の紹介と作品例	作品例 											
準備・材料等	・教科書 ・学習カード ・段階見本 ・部分見本 ・裁縫道具											

